

## 4月後半の様子③

令和5年5月1日掲載

新入園児5名を迎え、年長・年中児の優しさやたくましさやまぶしい様子がたくさん見られます。また、新入園児も「やりたいこと」「好きなあそび」など、考えてチャレンジする姿が見られます。新しい環境の中で、楽しみを見つける力が発揮されており、毎日たくさんのことを学んでいます。

幼児期は、日々、遊びの中で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」で示されている10の姿を磨いています。昔から、「子どもは遊ぶことが仕事だ」という言葉も聞いてきましたが、今、正に、子ども達が遊びをとおして、学習につながる非認知能力を培うことを大切にしています。

### 【年長水組園児の様子より】

年長児がしりとりをしていて「こいのぼり」と言ったときに、それを聞いた園長が、天気の良いのにこいのぼりをあげるのを忘れていたことに気づき、「急いでこいのぼりをあげなくちゃ。」と言ったところ、年長児が、「みんなを呼んでくるよ。」と水組のお部屋に行き、いつもお手伝いをしてもらうメンバーがさっと集まり、こいのぼりを運びました。①何もお願いしなくても、お友達を呼びに行ったこと、②みんなが分担をしてこいのぼりを運び、揚げたこと、③自分たちが作ったこいのぼりを持ってきて、「こいのぼり」の歌を歌ったこと、素敵な時間でした。



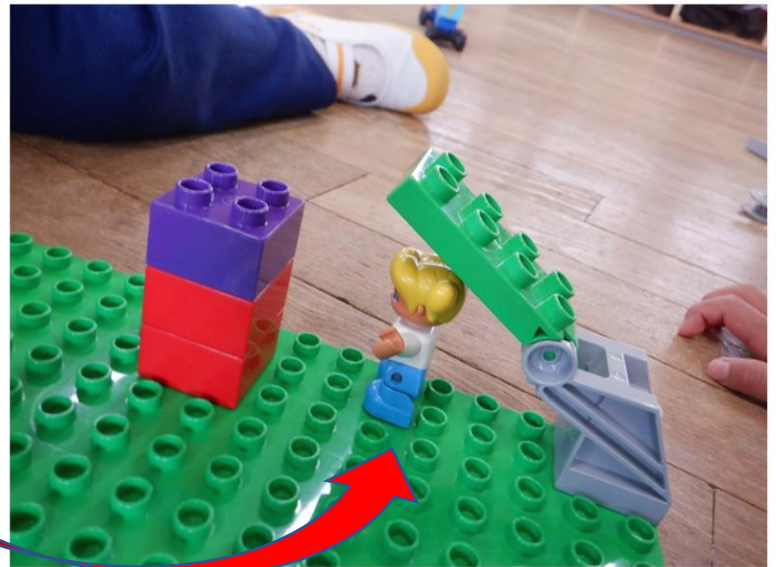
屋根より高いこいのぼり♪  
これ作ったんだよ！

【年中黄組のお部屋より】

2 測定の後、レゴブロックで遊んでいた園児が、身長を図っている様子を再現しました。お友達が身長を測る姿をよく見ていたんですね。



背をはかるよ！



【年少赤組の園児の様子より】

水組園児と園長が玄関の砂をほうきではいてちりとりでとっていたのを見た赤組園児が、「ぼくもしたい。」とほうきではきました。水組園児がちりとりをもって、優しくほめていました。終わったから、「ありがとう！きれいになったね。絵本の部屋で本読もう！」と勧めましたが…。

じょうず  
だね！



もっともっとし  
たい！  
やめないよ！

言葉による伝え合い・自立心  
思考力の芽生え・協同性など